

大沢第三減圧弁 施設特記仕様書

この特記仕様書により購入する減圧弁、ストレーナーは下記の仕様に基づいて製作されるものとする。

1. 減圧弁

1-1 構造

- (1) 圧力調整機構は、主部・パイロット部とその間を接続する配管部から一体構成され、圧力の変動に対して確実に、且つスムーズに対応し、常に安定した設定圧力を一定に保持できる構造とする。
- (2) 弁はピストン形、流水通過部はライナー構造とし、ハンチング、ウォーターハンマー、キャビテーションの発生しにくい構造とする。
実用キャビテーション係数は $\sigma=0.35$ とする。
- (3) 主弁開度にリンクさせた可変ニードルにより流量変化に対応可能な構造とする。
- (4) 弁の開度は外部から容易に確認でき、必要に応じて手動操作で簡単に全開、または全閉できるものとする。
- (5) 設定圧力は弁の設置してある場所で、パイロット弁の目盛りを見ながら簡単に変更が出来るものとする。
- (6) 減圧弁ルートの過小流量対策として、バイパスパイロット弁を減圧弁外部に取付け本管ルートに小流量給水出来る物とする。バイパスパイロット弁の口径は 3/8B とすること。

1-2 主要部材質

- | | | | | | | |
|-----|---|---|-----------|---------------|--------|--------|
| (1) | 弁 | 箱 | FCD450-10 | | | |
| (2) | カ | バ | ー | FCD450-10 | | |
| (3) | シ | リ | ン | ダ | ー | SUS304 |
| (4) | ピ | ス | ト | ン | CAC902 | |
| (5) | ラ | イ | ナ | ー | CAC502 | |
| (6) | シ | ー | ト | 合成ゴム / SUS304 | | |

1-3 製作仕様

- | | | | | | | | |
|------|---|---|-------|---|--------------------|---------|---------|
| (1) | 形 | 式 | ピストン形 | | | | |
| (2) | 口 | 径 | 100mm | | | | |
| (3) | 面 | 間 | 寸 | 法 | 400mm | | |
| (4) | フ | ラ | ン | ジ | JIS G 5527RF (10K) | | |
| (5) | 数 | 量 | 1 台 | | | | |
| (6) | 入 | 口 | 圧 | 力 | 0.77Mpa | | |
| (7) | 設 | 定 | 出 | 口 | 圧 | 力 | 0.30Mpa |
| (8) | 設 | 定 | バイパス | 圧 | 力 | 0.35Mpa | |
| (9) | 塗 | 装 | 仕 | 様 | 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 | | |
| (10) | 弁 | 箱 | 耐 | 圧 | 試 | 験 | 2.3Mpa |
| (11) | 弁 | 座 | 漏 | れ | 試 | 験 | 1.0Mpa |

※面間寸法は厳守すること

1-4 検査

- (1) 日本水道協会検査合格品とする。

2. ストレーナー

2-1 構造

- (1) 形状はバケット形で、本体・スクリーンから構成され、内部のゴミなどの除去を行なう時には、スクリーンの取り外し及び組立が簡単な構造とする。

2-2 主要部材質

- | | | |
|-----|-------|-----------|
| (1) | 弁箱 | FCD450-10 |
| (2) | スクリーン | SUS304 |

2-3 製作仕様

- | | | |
|-----|--------|--------------------|
| (1) | 形式 | バケット形 |
| (2) | 口径 | 100mm |
| (3) | 面間寸法 | 350mm |
| (4) | フランジ | JIS G 5527RF (10K) |
| (5) | 数量 | 1 台 |
| (6) | 塗装仕様 | 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 |
| (7) | 弁箱耐圧試験 | 2.3Mpa |

※面間寸法は厳守すること

2-4 検査

- (1) 日本水道協会検査合格品とする。

以上